

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	地域理学療法学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	302 他
担 当 教 員	高田 秀志	実務経験と その関連資格	理学療法士として回復期病院やデイサービス等で地域医療に従事。福祉住環境コーディネータ2級取得。地域医療政策講座にて医科学修士を取得。			
《授業科目における学習内容》						
医療施設内にとどまらない地域に根ざした理学療法士とは何か、またその役割などを学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
課題レポート(10%)、筆記試験(90%)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
地域理学療法学テキスト						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。授業後、内容の確認をしておく。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書等の忘れ物に注意し、課題があれば提出期限を厳守すること。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	地域理学療法の概念について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	地域リハビリテーションの理念とは			
第 2 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	地域理学療法の範囲について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	地域理学療法の範囲			
第 3 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	障害者施策、児童施策、精神保健施策について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	障害者を取巻く社会状況			
第 4 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	理学療法士の制度への関わりについて説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	理学療法士と制度について			
第 5 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	介護保険制度について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義 内容が記載されている 箇所を読んでおく。	
		各コマに おける 授業予定	介護保険制度の仕組み			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	皆保険制度の問題点と課題について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護保険制度の課題と今後について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	住宅改修が必要な理由書の作成における留意点を列挙できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護保険制度における住宅改修		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	住宅改修における理学療法士の役割について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	住宅改修と理学療法士の関連について		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	貸与の対象となる品目を体験することが出来る	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護保険制度における福祉用具のレンタルサービスについて		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	購入費支給の対象となる品目を体験することが出来る	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護保険制度における福祉用具の購入物品について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	国際障害分類(ICIDH)から国際生活機能分類(ICF)について説明できる。	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	障がいの捉え方(ICIDH)		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	想定された症例について、ICFの記載方法を実践できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	障がいの捉え方(ICF)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	急性期理学療法の流れについて説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	急性期理学療法について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	回復期理学療法の流れについて説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	回復期理学療法について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの講義の振り返りにより、地域理学療法について説明できる	テキスト 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	まとめ(これまでの講義の補足等)		